

院友の狂言師・山本東次郎師が語る狂言、そして母校

国学院は
国文学守る
最後の砦

ユネスコの無形文化遺産に登録され、「武家式楽」としての格式を今に伝える「能楽」。その一翼を担う「狂言」は、わが国を代表する伝統芸能の一つだ。2派によって継承される「狂言」のうち、古風で剛直な芸風を守り続ける大蔵流山本東次郎家の当代・山本東次郎則寿師(昭36卒・69期文)は、昭和30年代に若木が丘で学んだ国学院大学の院友でもある。

「狂言は引き算の美学。人間の愚かしい心をギリギリの言葉でお届けする」「自信を持っていれば減ひることはない」と伝える先代の遺訓を大事にしたい」と「道」を守り続ける者としての「想い」を述べ、さらに、「今は国文学を守ってくれる大学が少なくなり、それこそ国学院が最後の砦」と母校への感謝を口にする山本師。狂言方から8人目の人間国宝(院友では3氏)に認定された山本師は、都内に構える自家の能舞台に本学在校生を招き、「狂言」と「国学院」について大いに語った。

本学創立から135年、院友会発足から130年を経て、約15万人の院友が巣立ち、山本師に代表されるように各界で活躍する院友も多い。本学135年の歴史は山本師ら院友に支えられているのだ。

【4、5面詳報】



山本東次郎師をはさんで杉並能楽堂の舞台上に正座する在学生の加藤きららさん(右)と吉田奏美さん(左)。山本師から貴重な話を伺った

渋谷区とS・SAP協定を締結

7月11日、学校法人国学院大学と渋谷区は、包括連携協定「シブヤ・ソーシャル・アクション・パートナー協定」(S・SAP協定)を締結した。同協定は、民間企業や大学などの持つ技術やノウハウを活用し、協働して地域社会の課題解決を図るためのもの。同区はこれまでに企業9社、大学2校と結んでいるが、学校法人との締結は初めて。

国学院大学と同区は、平成21年に「連携協力に関する基本協定」を締結。同協定に基づき、両者は、区民向け講座の開講や学生による施策提言の実施などを通じ連携活動を継続して行ってきた。今回は、従来の協定を発展的に解消。新たに学校法人国学院大学として協定を結ぶことになった。

調印式で坂口吉一理事長は「今まで渋谷区と本学はさまざまな連携協力を進めてきたが、学校法人として締結することで、より積極的に地域社会の問題解決に努めていきたい」とあいさつ。長谷部健区長は「国学院大学には防災対策などで協力してもらっており、これを機に、より一層つながりを強化していきたい」と応じた。

今後、東京五輪・パラリンピックに向けた地域活性化や、再開発が進む渋谷川沿いの遊歩道の利活用に関し、学生が区長に施策提言を行うコンペを10月に実施するなど、具体的な取り組みをスタートさせる。



みはるかすもの

今年の夏は、北日本や東日本の太平洋側を中心に思いもよらぬ冷夏となった。都心の雨は、8月に27日間にも及び、日照時間は過去最低を記録した▼夏の風物詩で、ことさら雨の影響が大きかったのが花火大会ではなからうか。降りしきる雨の中の隅田川花火大会や、前日の大雨で会場の河川敷が浸水した秋田・大仙市大曲の光景は、ご記憶の方も多いことだろう▼日本の花火は戦国時代に西洋からもたらされたようだが、起源ははっきりしない。戦乱が終わり、天下泰平が265年続いた江戸時代に入ってその技術革新が進んだことを考えると、花火は平和が

育てた芸術とも言える▼花火の打ち上げに、古くから慰霊や五穀豊饒の祈願など奉納の意味が込められていた地域もある。隅田川花火大会の前身である「両国川開き花火」は、8代将軍・徳川吉宗の治世だった享保18(1733)年が最初だといわれる。前年に享保の大飢饉があり、江戸市中でコレラ病が流行した。幕府はその慰霊と悪病退散のため花火を打ち上げるようになった▼戦後72年。長く平和を享受する中で近年の打ち上げ花火は、コンピュータ技術駆使して音楽と連動する表現が生まれるなど革新が続く▼地震や大雨などの災害が後を絶たない日本列島。さらには、物騒な飛翔体を打ち上げる隣国まで。今年は、例年になく平穏無事を夜空に咲く大輪の花に祈らずにはいられなかった。

考古学研究室 居家以岩陰遺跡で今年も発掘調査 縄文早期の埋葬人骨、新たに4体発掘



10号人骨の出土状況



手前のくぼみは生活廃棄物を捨てていたとみられる灰層。動物の骨や植物の種子が多数見つかった。奥は縄文人骨が発掘された場所

群馬県長野原町の居家以岩陰遺跡で、本学考古学研究室（谷口康浩文学部教授）らが、今年も発掘調査を行っている。同地での調査は今年で4年目。8月中旬から約3週間にわたり、人骨の取り出しなどを行った。

同遺跡は、前橋市から北西に40キロ離れた山間部にある。昨年9月の調査では、日本最古級とされる縄文早期・約8300年前の人骨を発見。これまであまり明らかでなかった縄文早期の生活文化の解明へ期待が高まっている。

今年も学生たちが教員らの指導を受けながら作業にあたった。発掘作業では、人骨が新たに4体、これまでに10体を確認した。谷口教授によると、昨年見つかった6体の人骨と同時期とみられるという。

他にも、生活廃棄物を捨てていたとみられる灰層からは、動物の骨や植物の種子、狩猟の道具なども多数見つかった。調査には、動植物の専門家も加わっており、見つかった動物の骨は、ニホンジカやイノシシ、タヌキなどで、植物は、イネ科のヒエやベリリ類、クルミなどと判明。縄文人がこれらを食していたと考えられる。

現在、昨年発掘された人骨のDNA分析などを行っており、谷口教授は「どのような食生活を送り、どのような資源を使っていたのかを自然科学と連携して総合的に調査しているところだ」と話している。

なお、昨年度の発掘調査の速報展示が10月14日(土)から国学院大学博物館で行われる(6面参照)。

経済学部・本田教授 日本労務学会賞(学術賞)を受賞

本田一成経済学部教授が『チェーンストアの労使関係』（中央経済社刊）で、2017年度日本労務学会賞（学術賞）を受賞した。同賞は、日本労務学会学術賞選考委員会が会員の著作の中から選考するもの。授賞式は、7月15日に専修大学で開催された第47回同学会全国大会総会で行われた。



本田教授は、受賞作でイオン、イトーヨーカドーなど日本を代表するチェーンストアで労働組合がどのように結成されたのかを詳細に分析した。本田教授は、「誰も着目しない地味な研究に高い評価をいただき光栄。今後も着実な研究を続けていきたい」と抱負を語った。同書は、「平成28年度国学院大学出版助成（乙）」を受けて出版されたもの。本学ホームページ「国学院メディア」にインタビューを掲載中。

経済学部・宮下准教授に 学位記授与

本学は、宮下雄治経済学部准教授に博士（経済学）を授与することを決定した。7月26日に赤井益久学長から学位記が授与された。



宮下氏の学位審査論文は、「マーケティングからみた製品開発の競争力構築に関する考察」。主査は、秦信行経済学部教授。副査は、星野広和同教授、上原征彦昭和女子大学特命教授、若林秀樹東京理科大学大学院教授。同論文は、日本企業の製品開発の競争力構築についてマーケティングの観点から考察したもの。

球の「キレ」「伸び」計測、可能に 神事准教授が携わり ミズノ社「MAQ」発表



野球のボールを投げるだけで球速や回転数、回転軸が分かる画期的な解析システムが開発された。神事努人間開発学部准教授（写真右から2人目）が携わった、ミズノ社の「MAQ（マキュー）」だ。

小型センサーが内蔵されたボールを投げると、回転数などのデータがスマートフォンに表示される。ボールは硬式球と同じ革を使用し、重さも同じ。球速や回転数が、MAQでは簡単に測定できる。神事准教授によると、これまで曖昧に表現されてきた投球の「キレ」や「伸び」を、球速や回転数で分析することができるといふ。同社は来年春の発売を予定している。

神事准教授はボールの回転や動きに関する研究を重ねており、今回の開発にアドバイザーとして携わった。9月4日に東京都内で行われたミズノ社の記者会見では、「球速と回転速度のミスマッチ（平均からずれた）ボールを投げると打ち取れる。（MAQを使うと）打ち取れる投手の特徴が分かってくる」と話した。

訃報 藤倉三郎氏(本学事務局元経理部長)

本学事務局元経理部長の藤倉三郎氏が、8月13日に逝去。101歳。葬儀は既に執り行われた。

「万葉の花の会」が結成25年 文化功労者の野本氏ら講演

万葉集を通して自然や文化に親しむ「万葉の花の会」が結成25年を迎え、文化功労者の野本寛一・近畿大学名誉教授（昭34卒・67期文）らを招いた講演会が9月2日に本学たまプラーザキャンパスで開かれた。約240人の聴衆は講演に耳を傾けながら、万葉集ゆかりの活花実演や和歌に詠まれた山海の幸を使った弁当を楽しみ、五感で万葉集の世界に浸った。

同会は、本学教職員らが同キャンパスを囲むように植栽した「万葉の小径」を開



辰巳会長や野本名誉教授ら5氏による座談会。故櫻井初代会長の思い出話で盛り上がった

環境民俗学の視座から」でフィールドワーク経験を交えた話を披露。また、上野誠・奈良大学教授（平2修・98期博後文他）が「秋萩木簡と仏前唱歌と」で学術現場のやりとりを話し会場を沸かせた。25周年記念として洗心流家元の鳥居茜月（せんげつ）さんが万葉集に詠まれた秋の花で活花実演を行い、会場からは作品の美しさにため息が漏れた。

その後、辰巳、野本、上野の3氏に初代会長・故櫻井満先生の教えを受けた大石泰夫・盛岡大学教授（平1修・97期博後文他）、菊地義裕・東洋大学教授（昭60修・93期博後文他）を加えたメンバーで初めての座談会が催され、櫻井先生の思い出話を花を咲かせた。



文化功労者の野本寛一・近畿大学名誉教授による講演

渋谷川とまちづくりを考える —渋谷学研究会



8 月 28 日午後 6 時から「平成 29 年度第 1 回渋谷学研究会」が渋谷キャンパス 120 周年記念 2 号館 2102 教室で行われた。

今回は、「再開発と渋谷川～まちづくりと都市河川再生の軌跡～」をテーマに、渋谷駅周辺の再開発とともに整備が進められる渋谷川について 3 氏が講演を行った。「渋谷川の変遷とまちづくり」と題して講演した N P O 法人渋谷川ルネッサンス事務局長の石井健蔵氏は、唱歌「春の小川」に歌われた渋谷川の姿に触れながら、今日に至る変遷について渋谷の街の開発を踏まえ説明した。

「渋谷学」は、渋谷を中心とした東京の都市形成史と都市的現実についての研究をする本学独自の学際研究事業。

国学院雑誌懸賞論文 入選に高倉さん

平成 28 年度の国学院雑誌学生懸賞論文の入選、佳作論文が決定した。今回は、第 1 部門（本学文・神道文化学部、別科在籍者対象）で佳作に 1 人、第 2 部門（本学大学院文学研究科、専攻科在籍者対象）で入選に 1 人、佳作に 2 人が選ばれた。表彰式は、7 月 12 日に文学部長室で行われた。受賞者は以下のとおり（敬称略、所属は応募当時）。

第 1 部門＝◆佳作▼伊藤涼（中文 4）
第 2 部門＝◆入選▼高倉明樹子（博前文 1）
◆佳作▼細田博子（博後文 1）▼小菅あすか（博前文 1）

入選、佳作論文は、同誌 7 月号及び 9 月号に掲載されている。

渋谷キャンパス保健室が リニューアル



若木タワー 3 階にある保健室の改修が 8 月に行われた。学生が気軽に立ち寄れる心の拠り所をコンセプトに、体調の回復のみならず、本来の自分に戻れる場所として再整備した。「いざなう、憩う、潤す、還す」の循環の実現を目指し、温かみある木材を多用した風通しのよいデザインを採用した。

教職員人事

採用

◎大学事務局◇嘱託▽田中智人（学生事務部 学生生活課学生相談室）
平成 29 年 9 月 1 日付

お詫びと訂正

本紙前号(659号) 2 面に掲載いたしました「横浜銀行、学寮 常磐木に製氷機を寄贈」の記事中、「三峰産業株式会社」の表記に誤りがありました。正しくは「三峯産業株式会社」です。お詫びして訂正いたします。

多数の和鏡を展示室に並べる大学院生たち



大学院生が、秋田で 「和鏡展」を企画 地域の民具調査も実施

大学院文学研究科史学専攻博物館学コースの学生 17 人が 8 月、秋田県横手市の雄物川郷土資料館で実習を行った。今回の実習では、授業担当の落合知子兼任講師（長崎国際大学教授）の指導のもと、「和鏡の文化史―黒曜石の鏡から魔鏡まで―」と題した展示を企画。実習前から準備を重ね、現地では資料の陳列などの準備を行った。会期は 8 月 16 日（水）から 9 月 24 日（日）まで。

企画展は、弥生時代に中国から伝わり、銅や白銅を磨いて像を写し、裏面に細工を施すなど独自に変化してきた「和鏡」の歴史を解説する内容で、約 150 点の鏡を展示。同市内で出土した平安時代中期の「沼館鏡」も紹介する。二葉俊弥君（博前文 2）は「時系列で分かりやすく説明する工夫をした」と話す。

大学院生たちは、展示準備と並行して横手市が所蔵する昭和 30 ～ 40 年代の未整理の農具や民具、衣類など約 300 点の調査も行った。地域に伝わる民俗祭礼「鹿嶋流し」で、舟に奉納して川に流したわらや草で作る人形などを手にした学生たちからは「実際の資料に当たれるのは貴重な経験。使っていた人に思いをはせるのも楽しい」などの声が上がった。整理した民具は今後、雄物川郷土資料館で展示する計画もある。

今回の実習は青木豊文学部教授が、横手市の郷土資料研究に協力していた縁で実現した。来年以降も展示企画を含め、夏休み期間中に実習を行う予定だ。



民具調査を行う大学院生たち

学問ノ道 第 2 回

● 院友初の学長・河野省三

国学は、古典教育説

院友初の学長であった河野省三〔明治 15 年（1882）―昭和 38 年（1963）〕は、近世以来の国学を基盤として本学の研究・教育の発展に寄与した人物である。和装本だけで 4500 余りある旧蔵資料は河野の広範な学問関心を示しており、河野の没後、本学へ寄贈された。現在では「河野省三博士記念文庫」として本学図書館に収蔵され、日本文化研究における貴重な資料として、研究・教育活動に供されている。

河野は、明治 15 年に埼玉県北埼玉郡騎西町（現・加須市）に鎮座する

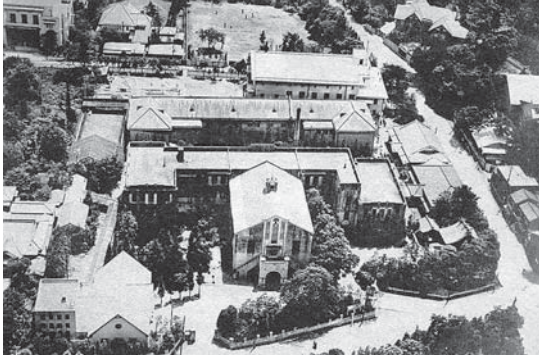
郷社玉敷神社の社家に生まれた。同 35 年に国学院入学、同 38 年の師範部国語漢文歴史科卒業・皇典講究所祭式科修了後は、郷社玉敷神社社司および私立埼玉中学校（現・不動岡高等学校）教諭となった。大正 4 年には著書を刊行し、同年に東宮傳育官に任ぜられた石川岩吉の後任として、本学へ着任した。その後、皇典講究所兼国学院大学主事（教務課長）、教授を歴任し、昭和 10 年に院友としては初の学長となった（至・昭和 17 年）。このような研究者・神職・教育者といった多様な立場は、河野の学問と結びついている。



河野は、国学者の事績研究を軸として、中世から近代にかけての神道教化活動の史的展開を研究する一方、現任の神職として、神社への信仰を背景とした国民道徳を論じた。なかでも、神道思想や国民道徳の研究を通じて日本の国体（国柄）を

河野は、国学者の事績研究を軸として、中世から近代にかけての神道教化活動の史的展開を研究する一方、現任の神職として、神社への信仰を背景とした国民道徳を論じた。なかでも、神道思想や国民道徳の研究を通じて日本の国体（国柄）を

高野裕基（研究開発推進機構助教）



河野博士が学長を務めた昭和前期の渋谷校舎



愚かしい 心描く 人間賛歌



狂言とは 悲劇を演じる「能」とともに「能楽」を構成。対話を軸とした台詞劇で、中世に誕生した「猿楽」をルーツとする古典芸能。「人間の愚かしい心」を笑いにくるんで描いている。江戸時代には驚流、大蔵流、和泉流の3派あったが、明治維新以降は大蔵・和泉の2流に集約。「能楽」として昭和32年、国の重要無形文化財に指定され、平成20年、ユネスコの無形文化遺産に登録された。

Q 狂言の教えで今の学生に伝えたい「慮い」と「標」は
山本師 父の遺訓に「乱れて盛んになるより、むしろ固く守って滅びよ」というものがあります。本来は演じる側の心得として僕らの心の中にしまっておくものです。

加藤さん 「箕被」が印象に残りました。離婚することになって出て行った奥さんが、夫の上の句に下のを付けて戻るとあるシーンがありますが、私も和歌が好きなので「歌」で成り立つ関係に感動しました。

山本師 能・狂言には二つの大きな柱があります。一つは「礼節」、つまりお客様に失礼のないように演じること。もう一つは「引き算」。狂言は台詞を「点」で言います。お客様それぞれがご自分の想像力を駆使して自由に「点」と「点」を「線」につなぎながら観てくださればいいのです。一方的に押しつけるのではなく、ご覧になる方の知性や心を尊重する、これも礼節です。

加藤さん 「箕被」が印象に残りました。離婚することになって出て行った奥さんが、夫の上の句に下のを付けて戻るとあるシーンがありますが、私も和歌が好きなので「歌」で成り立つ関係に感動しました。



山本東次郎則寿

能楽狂言方大蔵流・山本東次郎家の当代。昭和12年に三世東次郎則重（明治31年～昭和39年）の長男に生まれ、昭和17年初舞台、47年四世襲名。芸術祭奨励賞、芸術選奨、紫綬褒章などを受け、平成24年に重要無形文化財保持者（人間国宝）に認定。昭和36年国学院大学文学部日本文学科卒、平成24年度の学校法人国学院大学有栖川宮記念賞を受賞。本学では、毎秋にたまプラーザキャンパスで狂言鑑賞会を開催。今年は20回の節目を迎える。

礼節守って引き算の美学

Q 対談に先立って鑑賞した「柿山伏」の「附子」「箕被」の感想は

吉田さん 狂言の舞台にはほとんど「物」が出てこないのに想像力を使い、こちらで考えさせてくれるというところが面白く、興味深かったです。

加藤さん

「箕被」が印象に残りました。

離婚することになって出て行った奥さんが、夫の上の句に下のを付けて戻るとあるシーンがありますが、私も和歌が好きなので「歌」で成り立つ関係に感動しました。

山本師

能・狂言には二つの大きな柱があります。一つは「礼節」、つまりお客様に失礼のないように演じること。

もう一つは「引き算」。狂言は台詞を「点」で言います。お客様それぞれがご自分の想像力を駆使して自由に「点」と「点」を「線」につなぎながら観てくださればいいのです。一方的に押しつけるのではなく、ご覧になる方の知性や心を尊重する、これも礼節です。

加藤さんは和歌がお好きとおっしゃったけど、三十一文字の中にどれだけの想いを込められますか？ 俳句は十七文字、日本の文学には削り込み詰め詰め引き算の美学があって、狂言もその精神を受け継いでいます。だから選ばれたギリギリの言葉を一字一句、聞き漏らしてもらいたくないのです。

今は横文字文化が氾濫し、日本人にとって古典の言葉は遠いものになってしまっています。狂言の言葉は能に比べて分かりやすいというところになってしまいましたが、それも理解できなくなっている。それでも伝える努力はしなくてはならないと思っています。

Q 狂言の教えで今の学生に伝えたい「慮い」と「標」は

山本師 父の遺訓に「乱れて盛んになるより、むしろ固く守って滅びよ」というものがあります。

本来は演じる側の心得として僕らの心の中にしまっておくものです。

平成29年度

ホームカミングデー・院友大会

10月21日(土)

渋谷 11時スタート

たまプラーザ 15時スタート ※人間開発学部卒業生限定

事前予約メニューは、お申込フォームから

【対象】院友（卒業生）とご家族・ご友人 【参加費】無料

【予約方法】大学ホームページ ▶ 卒業生 ▶ ホームカミングデー ▶ 事前申込

【ホームカミングデー詳細ページ】 <https://www.kokugakuin.ac.jp/graduate/homecomingday>

<https://www.facebook.com/kokugakuin.hcd/>

9月21日(木)受付開始

事前予約

記念セレモニー&特別講演

時間 14:20～(開場 13:50)

1部: 岩下尚史 客員教授(院友) 特別講演

2部: 市川染五郎氏 院友会正会員推挙状授与式・特別講演



岩下尚史 客員教授

市川染五郎氏

集う

知る

楽しむ

メモリアルピュッフェ/院友大会懇親会 ※有料/卒業生・在学生オリジナル企画

ミュージアムトーク/キャンパスツアー/図書館展示解説

院友会支部物産展/ホームカミングデー限定ランチ/ジャンボかるた大会

もっと日本を。もっと世界へ。



國學院大學

渋谷キャンパス
〒150-8440 東京都渋谷区東4-10-28
校友課 ☎03 (5466) 0131
hcd@kokugakuin.ac.jp

たまプラーザキャンパス
〒225-0003 横浜市青葉区新石川3-22-1
たまプラーザ事務課 ☎045 (904) 7700
hcd@kokugakuin.ac.jp

校歌そのもの「渋谷の丘」

Q 昭和30年代に本学で学生生活を送った、在学時の思い出を

山本師 現在のNHK放送センターの辺りは当時、何もない丘で、夕日を見ながら青春を語りました。プラネタリウムのビル（東急文化会館）は僕らが通っている頃にできたんです。渋谷駅のあたりから金王八幡宮も見え、なんとなく「渋谷の丘」という感じで校歌そのままでした。

吉田さん 祖父母が院友で山本先生と同時期にワンダーフォーゲル部に所属しておりました。矢沢と申しますが覚えておいでですか？

山本師 覚えていますよ。山に



吉田 奏美さん

行くようになったのは、中学の頃で、きっかけは蝶の採集だったのですが、山そのものも好きになり夢中になって登りました。父の稽古は鬼のように厳しかったのですが、舞台上に支障がなければそうしたことを許してくれました。

高校の頃は陸上競技をしてお

Q 国学院での「学び」は

山本師 世の中で誤解さ

れている狂言の真の意味や価値を知ってもらいたくて、40歳を過ぎて「狂言のすすめ」（玉川大学出版部）という本を書いたのですが、どういふふう項目を立てたらよいか自然とでき

たのは国学院で学ばせてもらったおかげだと思っています。今は国文学を守ってくれる大学が少なくなっています。それこそ国学院が最後の砦では？ 「就職するの国文学なんて」という話にもなっていますが、僕は「知的なものの根本は国文学」と教わったので、それがなくなることにはつらい。国学院は国文学を大事にしてくださる大学で、院友でよかったと思っています。

Q たまプラーザでの狂言鑑賞会（11月21、22日）が20回記念で特別な曲を演じられますね

山本師 「花子」という狂言の

最難曲です。「たまプラーザで狂言会ができないだろうか」というお話を頂いてからついに20回。ご恩返しのため大曲を一生懸命やらせていただきます。

人間国宝・山本東次郎師に学ぶ



「標」と「慮い」

が、相撲協会が八百長問題などで揺れた時に（横綱審議委員の）内館牧子さんが「先代東次郎がこんなことを言っている。これこそ相撲協会に必要な言葉」とおっしゃって外に出ました。

吉田さん 一発屋の芸人さんを思



加藤 きららさん

い起こしました。大御所と呼ばれる方は自分の確固たる芸があるという話にも結びつくのかなとも思いました。

加藤さん 私がやっている茶道でも外国の方を招いて茶会を開く先生がおり、言葉や文化が違っても、その奥の「お客様をもてなす心」を伝えたいという信念がある伺いました。山本先生のお話に通じるものがあるのでは？

山本師 狂言はあえて「事件」を描きません。事件は特別な人の行き過ぎてしまった果ての姿で、観客はそれを対岸の火事のようにご覧になる。それでは困るので

す。狂言は人間の愚かしい心をまだ芽が出たばかりのような状態、事件になる一歩手前で描くのです。人間は愚かしいけれど、誰もが皆同じである。そう思えば相手を許すこともできる。もともとゆつたりとした心で生きていけるだろうというの

が狂言の願いです。

狂言は喜劇ですが、演じ方はストイックです。たとえば長い台詞を三つに区切って言うとか、それが、それを一息で言わないと真意が伝わらない。だから稽古する。「楽をしたら自分でなくなる」と思うから、いつも自分を追い込んでいくのです。

加藤さん 追い込むというほどではないですが、お茶をやっていて長い時間座り続けるために座りだか（笑）。積み重ねで自分の体に変化があると、それを糧に次に進みたいと思うようになります。

吉田さん 中学の頃に吹奏楽をやっていたんですけど、下手くそだったので基礎練習だけは毎日やっていました。テストがあった時も、勉強しながら、楽器の練習をした時が一番ストイックだったかも。

山本師 でも充実している内面もあったでしょ？

吉田さん はい、すごく充実していたけど、思い出します。

博物館 No.5 学芸員の資料ファイル

今月の資料 石枕（国指定重要文化財）

時代：古墳時代（中期）・5世紀
出土地：千葉県市原市姉崎 姉崎二子塚古墳出土

姉崎二子塚古墳は、古墳時代中期後半における全長約100mの前方後円墳であり、国学院大学考古学会が調査を行いました。その前方部から出土した本資料は、埋葬された死者の頭部を支えるために造られた滑石製の石枕です。階段状の側面に直弧文が刻まれ、縁に立花状の石製品を立て並べています。

展示案内：本資料は、企画展「神道の形成と古代祭祀」（6面参照）でご覧いただけます。

ウェブサイト案内：<http://museum.kokugakuin.ac.jp/>



i インフォダイジェスト

…… 在学生 …… 卒業生 …… 一般 …… 受験生
内容 日にち 時間 場所 対象 申し込み 料金 問い合わせ

進学相談会一覧（10月・11月開催分）

都道府県	都 市	会 場	日 付	時 間
北海道	札幌	札幌パークホテル	11月10日(金)	15:00～18:00
宮 城	仙 台	仙台市情報・産業プラザ アエル	11月10日(金)	15:00～18:30
埼 玉	大 宮	大宮ソニックシティ	11月13日(月)	15:30～18:30
	川 越	ウェスタ川越	11月16日(木)	15:30～18:30
千 葉	千 葉	京葉銀行文化プラザ	11月 9 日(木)	15:30～18:30
東 京	池 袋	池袋サンシャインシティ	10月21日(土)	13:00～16:30
	新 宿	新宿 NS ビル	11月11日(土)	13:00～17:00
神 奈 川	横 浜	横浜新都市ビル（そごう）	10月11日(木)	15:30～18:30
			11月15日(木)	15:00～18:30

大学からのお知らせ

本学が参加予定の進学相談会

本学では、10月と11月に各地で開催される進学相談会に参加予定です。本学への進学をお考えの方はぜひご来場ください。

日・時・場 上表参照

イベント



国学院大学教育開発推進機構講演会「グローバル市民になるために：大学の外国語教育における自律性の育成」

「グローバル」という言葉が日本の高等教育界を席巻する中、外国語を修得する学生自身に求められる「学習の自律性」はどうなるのか？ 英語教育の専門家である鳥飼玖美子・立教大学名誉教授をお招きして日本の大学の外国語教育の方向性を考えます。

日10月 7 日(土)
時14時～16時

場渋谷キャンパス学術メディアセンター 常磐松ホール

料無料（先着250人）

申申し込みフォームに必要事項を記入の上、送信してください(<https://k-form.kokugakuin.ac.jp/m?f=185>)

問教育開発推進機構

(☎03・5466・6744、
FAX03・5466・6742、
✉LLC@kokugakuin.ac.jp)

〈文化発信型英語力開発活動〉「英語でYOKOSUKA散歩」ツアー参加者募集

文学部外国語文化学科では、「文化発信型英語力開発活動」として、英語を使って散歩する一日ツアーの参加者を募集します。よこすかみこしパレードの横須賀を散歩しませんか。Facebookを利用した英語オリエンタリングつきです。

日10月15日(日)

※10時に横須賀中央駅集合、16時30分散（予定）

場横須賀市街（横須賀中央大通り、米海軍横須賀基地内クレメント通り、どぶ板通り等）

料無料（昼食代持参）

対本学在学生（先着20人）

申H P (<https://www.kokugakuin.ac.jp/event/32511>) から申込用紙をダウンロードし、10月 6 日(金)17時まで、文学部資料室（若木タワー11階）へ

問文学部資料室

国学院大学研究開発推進機構10周年記念公開学術講演会

ハーバード大学のヘレン・ハーデカ教授が「英語圏における神道研究のいま “Current Issues in English-Language Studies of Shinto”」と題して講演（日本語の同時通訳が入ります）するほか、小林達雄・本学名

博物館

料無料

時10時～18時（入館は17時30分まで）

※10月10日(火)～13日(金)、23日(月)・11月20日(月)は休館

企画展「神道の形成と古代祭祀」

ユネスコの世界遺産に登録された宗像・沖ノ島でも注目される「祭祀遺跡」や古代の神祭り。主に東国の資料から古代祭祀の実態や神道の起源に迫ります。会期中は当館所蔵の重要文化財「姉崎二子塚古墳出土石枕」（5世紀）などを展示します。

日10月14日(土)～12月10日(日)

場博物館企画展示室

ミュージアムトーク

博物館神道講座～古代篇～

時14時～14時30分（各日とも）

場博物館ホール

▶ 1 回目：10月14日(土)

対「考古学から考える神祭りの始まり」笹生衛・国学院大学博物館長（神道文化学部教授）

▶ 2 回目：11月11日(土)

菅教授が「縄文の哲学思想」と題して講演します。

日11月25日(土)

時15時～17時30分

場渋谷キャンパス学術メディアセンター 常磐松ホール

料無料（先着250人）

申11月18日(土)までに、H P 内申し込みフォーム (<https://www.kokugakuin.ac.jp/event/33235>) から申し込み、または、はがき・FAX（郵便番号・住所・氏名〈フリガナ〉・電話番号・「公開学術講演会」参加希望）で、〒150-8440 東京都渋谷区東4-10-28国学院大学研究開発推進機構事務局「公開学術講演会担当」（FAX03・5466・9237）へ

対「日本列島における国家形成と『神道』」深澤太郎・研究開発推進機構准教授

▶ 3 回目：11月25日(土)

対「神の祭り」と死者の祀り」笹生衛・国学院大学博物館長（神道文化学部教授）

▶ 4 回目：12月 2 日(土)

対「古代祭祀は『神道』の起源か？」大東敬明・研究開発推進機構准教授

特集展示「雅楽～神楽～舞楽入門～」

日10月22日(日)まで

場博物館神道展示室

国学院大学考古学研究室発掘調査速報展示Ⅱ 発掘された縄文時代早期の人骨―居家以岩陰遺跡の発掘調査―

国学院大学考古学研究室が平成26年から群馬県長野原町の居家以岩陰遺跡で行っている学術調査では、きわめて良好な状態で保存された縄文時代早期の人骨が出土。この埋葬人骨を中心に研究成果を報告します。

日10月14日(土)～11月19日(日)

場博物館ホール

※博物館関連イベントの問い合わせは、☎03・5466・0359まで

※定員に達した場合のみ連絡

問研究開発推進機構事務局

(✉kikou@kokugakuin.ac.jp)

国際研究フォーラム

「日本の宗教はどう教えられているか」

日本国外の学生に対して、日本の宗教はどのように教えられているかについて実践的な意見交換を行います。

日11月26日(日)

時11時～17時

場渋谷キャンパス学術メディアセンター 5 階会議室06

料無料

対関心を持つ研究者、大学院生

申・問研究開発推進機構事務局

(✉kikou@kokugakuin.ac.jp)

本紙へのご感想をお待ちしています

「国学院大学学報」では、読者の皆さまからのご意見・ご感想を募集しています。今後、定期的に本紙にて「読者の声」を紹介していく予定です。掲載された方には、本学オリジナルグッズを進呈いたします。ご投稿は以下の要領でお願いします。

①今号の満足度 5 段階（低 1～5 高）②本紙へのご意見③住所④氏名⑤所属など（在学生の場合〈学科・学年〉、保護者、院友〈本学卒業生〉、本学・本法人教職員、その他いずれか）を明記の上、はがき・FAXで国学院大学広報課（連絡先は1面参照）までお送りください。また、QRコードよりEメール作成画面を開くことができます。なお、お送りいただいた方の個人情報は法令に基づいて取り扱いいたします。

※お寄せになられた原稿・お便りは返却いたしません



昭和32（1957）年1月、南極大陸氷縁から西に4 km離れた東オングル島に、日本隊が昭和基地（69°39'35"E）を開

経由で帰国したのは3月末だった。昭和基地では、オーロラ観測（請負）をしなが

南風が寒風で、動物は皆無、極夜に白夜、白黒の世界にオーロラ、自然を満喫したと、今なら言えるのだが。



若木が丘だより

人間開発学部教授 柴崎 和夫

球での観測も行った。ソ連（当時）の基地にも宿泊した。もちろん1人では無理な話で、他の隊員（計35人）の手助けがあ

南極観測開始から60年

柔道部・剣道部
日露の交流プログラムに参加

9月6、7日に、ウラジオストクで日露ジュニア柔道交流大会が行われた。同大会は日露首脳の合意に基づき行われ、本学柔道部からは、3選手が出場。両首脳が観戦する中、男子73kg級で、島田隆志郎君（健体2）が優勝、同66kg級で湯本峻真君（日文1）が2位、小池隆幾君（法2）が5位だった。

7月6日から14日、本学剣道部の植原吉朗部長（人間開発学部教授）と学生16人が、日露青年交流センター主催の日露青年剣道交流プログラムに参加した。

同プログラムは、10日から13日にロシア・エカテリンブルク市で行われた産業総合博覧会「イノプロム」のパートナー国を今年日本が務めたため、日本文化に関連する催しの一環として実現したもの。

一行はロシア国内2都市を訪れ、現地の剣士と共に剣道セミナー、講義、演武会、紅白戦に臨んだ。ウラル連邦大学エリツィンセンターでは、植原教授が「剣道の哲学、その生活と仕事での“実践的”応用」と題しロシア語通訳を介した講演を行った。

史学会が結成70周年

国学院大学史学会が今年結成70周年を迎え、記念の式典が、7月29日に渋谷キャンパスのカフェラウンジ若木が丘で行われた。

昭和21年に結成された同会は、大学の授業に加え、活動として各々が研究をすることを目的としたサークル。

式典では、学生、卒業生約70人が参加。世代を超えた交流やそれぞれの世代の思い出話に花を咲かせ節目を祝った。

団体・個人の成績

柔道部＝東京学生柔道体重別選手権大会が9月3日に日本武道館で行われた。男子66kg級で久家寛己君（法4）が優勝、同100kg級で松谷鯉太郎君（日文4）が3位に入った。この他上位入賞した3人と予選免除者を合わせ6人が全日本学生柔道体重別選手権大会に出場する。

卓球部＝7月6日から9日まで北海道立総合体育センターで第87回全日本大学総合卓球選手権大会団体の部が行われた。同部は男子が1位、女子が2位で予選を突破。決勝トーナメントでは、それぞれ2回戦で敗れベスト16に終わった。

蹴球部＝東京都大学サッカーリーグ戦1部の13節東京経済大学戦が9月10日に行われた。同部は、0対3で敗北。13節終了時点で、4勝8敗1分け・勝ち点13で7位（10校中）につけている。

ソフトテニス部＝8月4日から10日まで、石川県七尾市と能登町で平成29年度全日本学生ソフトテニス大会が開催された。同部は、団体戦の男子大学対抗でベスト16だった。男子単では谷岡凌太郎君（健体1）がベスト8に入った。男子複ではベスト32が最高だった。

強化部会主なスケジュール
（10、11月）

柔道部＝平成29年度全日本学生柔道体重別選手権大会（男子36回 女子33回）（9／30（土）～10／1（日）・日本武道館）、平成29年度全日本学生柔道体重別団体優勝大会（男子19回 女子9回）（10／28（土）～29（日）・ベイコム総合体育館（尼崎市））

陸上競技部＝第94回東京箱根間往復駅伝競走予選会（10／14（土）、陸上自衛隊立川駐屯地～立川市街地～国営昭和記念公園）、秩父宮賜杯 第49回全日本大学駅伝対校選手権大会（11／5（日）8：05～・熱田神宮西門前（名古屋市）～伊勢神宮内宮宇治橋前（伊勢市））

学生記者が
行く！

2020 年へ
注目！

K:DNA × CHALEATH
by CHALLENGED ATHLETE PROJECT

観て 体験して 応援する
パラバドミントンを体感



開幕まで3年を切った2020年の東京パラリンピック。本学がある渋谷区では3つの競技が行われる。中でもパラバドミントンは、初めて正式競技に採用された。世界ランキング上位の日本人選手も多く、メダルが期待される競技の一つだ。8月20日には、渋谷区スポーツセンターで渋谷区長杯第1回パラバドミントン大会が行われた。

パラバドミントン 身体に障がいのあるアスリートによるバドミントン競技。勝敗は通常のバドミントンと同様、1ゲーム21点マッチで3ゲームを行い、先に2ゲーム獲得した方が勝利となる。「車いす」と「立位」の2つのカテゴリーがあり、さらに障がいの程度などにより6つのクラスに分かれる。

車いすから大きく身体をのけ反らせる選手や、義足で踏み込み勢いよく跳びあがる選手。振り下ろされたラケットから、シャトルが目にも留まらぬ速さで打ち込まれた。その速さは健常者のバドミントンにも引けを取らない。

車いすのシングルスでは、通常の半分のコートで競技が行われる。前後に車いすを操作しながら、スイングができる体勢をとり、的確にシャトルを返して得点につなげていく。

世界ランク9位の実力者で、今大会女子シングルの車いすWH2クラス（図参照）で優勝した小倉理恵選手は、パラバドミントンの魅力を「体全体を使ってプレーをする一方、ラケットワークなど細やかな駆け引きも必要とされるところだ」と語る。

選手たちが繰り広げる息もつかせぬ試合の連続に、会場からは大きな拍手が送られていた。会場内には競技用車いすの体験コーナーが設けられるなど、パラスポーツを「観て、体験して、応援する」工夫も凝らされていた。

大会を企画した渋谷区は、スポーツに関わりの薄い人にも競技を身近に感じてもらい、東京2020パラリンピック競技大会を地域全体でつくり上げようと考えている。今後も区内開催のパラ卓球やウィルチェアラグビーの大会を予定している。2020年に向けたパラアスリートたちの戦いは、私たちの身近なところで既に始まっている。

〈取材〉毛利・柳下

今回の企画はCHALLENGED ATHLETE PROJECTとコラボしたものです。同プロジェクトホームページ（**下記URL**）に詳しい大会の様子を掲載しています。併せてご覧ください。
<https://www.challeath.com/detail.php?rid=419>

カテゴリー	クラス
車いす	WH1 両方の下肢・体感に障がい
	WH2 片方または両方の下肢に障がい
立位	SL3 下肢障がい
	SL4 SL3に比べ軽度の下肢障がい
	SU5 上肢障がい
	SS6 低身長



interview 大舞台で輝いた彼らの現在
—蹴球部 上原大雅選手、比留間公祐選手—

本学の蹴球部には、高校サッカーの最高峰とされる全国高校選手権大会決勝の出場選手が所属している。前橋育英高校出身の上原大雅選手（健体3）＝DF＝と国学院大学久我山高校出身の比留間公祐選手（経2）＝MF＝に、大学サッカーの魅力を聞いた。

—大学サッカーと高校サッカーの違いは何ですか。
上原 大学では自主性が重んじられます。試合や合宿などのスケジュールを自分たちで考えて行動しなければなりません。
比留間 プレーのスピード、選手のフィジカル面での強さや体の大きさが勝っています。
—目標と課題を教えてください。
上原 関東リーグに昇格することです。課題は、チームとしては一人一人が精度をレベルアップさせ、自分としてはヘディングの高さを磨くことです。
比留間 関東リーグへの昇格です。個人の目標は、それに加えて得点王を狙っています。課題は、チームと

しては試合終了間際や得点後の失点を改善することで、自分としてはボランチとして少し後ろ気味の位置なので、どんどん前へ出てシュートを打つことです。

◇

インタビューの詳細は、本学ホームページ内「国学院メディア」に掲載。



K:DNA——創立135年目を迎えた国学院大学の**遺伝子**…個人・個性を尊重する校風 若いエネルギーが未来を変える

●編集 総合企画部広報課／学生アドバイザーメディアチーム [永井伶奈 (日文4) / 尾澤桃子 (法3) / 本間由 (日文3) / 柳下桂一郎 (史3) / 後藤哲治 (日文2) / 塚本咲実利 (日文2) / 毛利将史 (史2) / 山本莉紗子 (外文2) / 石原礼菜 (日文1) / 鈴木亜美 (日文1) / 宮田愛萌 (日文1)]



柔道部・藤阪泰恒君

ユニバーシアード競技大会で金メダル

台 湾・台北で行われていた第29回ユニバーシアード競技大会で、本学柔道部の藤阪泰恒君 (健体3) が金メダルを獲得した。同大会柔道での本学のメダル獲得は、第26回大会 (平成23年) の川上智弘選手 (現・本学職員、柔道部コーチ) 以来となる快挙だ。

8月23日に行われた柔道男子60kg級で藤阪君は、初戦から一本勝ちを重ね順調に勝ち進んだ。準決勝では、前回の世界選手権2位のイブ

ラエフ選手 (カザフスタン) に技ありを2つ取られ劣勢に立たされた。しかし、終了間際に肩固めで押さえ込み、一本勝ちで逆転勝利。

決勝では、リマレ選手 (フランス) を終盤攻め立て、投げ技で技ありを奪うと、そのまま横四方固めで押さえ込み、一本勝ちで金メダルを獲得した。

全日本強化選手として一層期待されることになる藤阪君は、「世界で戦うことに慣れてきている。足りない部分は克服し、良い部分を伸ばして次の戦いに備えたい」と飛躍を誓った。

熱戦が繰り広げられた会場では本学関係者のほか、南台科技大学で語学留学を行っている11人の本学学生が駆けつけ、日の丸と本学の小旗を手に声援を送った。優勝の瞬間を見届けた学生は「同じ大学の学生が世界の頂点に立つ姿を見られて、とても感動した」と喜びを語った。



硬式野球部

開幕カードで勝ち点 左腕・山岡君ら投手陣が奮闘

9月5日、東都大学野球秋季1部リーグが開幕した。春季2位の本学硬式野球部は、平成22年秋以来の優勝を目指す。リーグ通算の安打数を89本まで伸ばしている山崎剛君 (経営4) は、本学初、リーグ24人目の通算100安打達成が間近だ。

開幕カードでは、15季ぶりに昇格した立正大学と対戦。1回戦では、先発の山岡就也君 (健体3) **=写真=** が延長11回まで粘投をみせるもサヨナラ負けを喫し、黒星スタートとなった (2-3×)。

翌日の2回戦は、中盤にリードを許すも、5回に飯野周

太君 (経営4) のソロ本塁打で追いつくと、6回と8回に加点しリードを広げた。

5回から登板した2番手・小玉和樹君 (史2) が5イニングを無失点に抑え勝ち投手になった (6-2)。

8日に行われた3回戦では、3日前に164球を投げた山岡君が好投。味方が3回までに2点を挙げても、その後援護がないなか、ソロ本塁打の1点に相手打線を抑え完投勝利 (7-1)。打線は、1点リードの8回に代打・鎌仲純平君 (健体2) の3点適時二塁打など5長短打を集めて一挙5点を挙げ、食い下がる立正大学を突き放した。



Campus Clip

今の大学生をきりとる

「走ること」は僕の一部

明石 凌輝君 (健体2)

陸上競技部に所属する明石君。小学6年生の時に陸上大会の選手に選ば

れたことがきっかけで、中学1年生から始めた陸上は彼にとってかけがえのないものになっている。陸上を続けるために授業で出された課題はためずにこなし、食事の栄養バランスに気をつかうなど勉強にも体調管理にも余念がない。今日も彼は笑顔でスタートを切っていることだろう。

〈取材〉山本

本格的な日本茶を渋谷で気軽に

日本茶とおにぎりのカフェ CHAKASは、気軽に立ち寄ることができるのがウリ。一杯ずつ急須で淹れる本格的な日本茶には、国内に39人しかいない日本



山ごぼう (写真左、170円) ときつね (同中央、190円) のおにぎり。煎茶 (290円) とともに「日本」を味わう

茶鑑定士がセレクトしたブランド茶を使用している。手作りのおにぎりと一緒に、和の心がこもった味を体感してほしい。

〈取材〉鈴木

ちょっと寄り道

Japanese tea&Onigiri CHAKAS



東京都渋谷区東1-3-1カミニートビル1F
渋谷キャンパスから徒歩7分
渋谷駅から徒歩10分
連絡先: 03-6427-3059
定休日: 不定
営業時間: 平日 9:00~18:00
土日祝 11:00~17:00